

大学・高専・専修学校学生調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市まちづくりの指針である総合計画に基づく施策の検証と、今後のまちづくりに学生の皆さまの意見を反映するために実施した。

(2) 調査項目

- ・回答者の属性
- ・仕事について
- ・住みやすさ・愛着について
- ・脱炭素・SDGsについて

(3) 調査対象

- ・島根大学松江キャンパス（3回生）
- ・島根県立大学松江キャンパス（3回生）
- ・島根県立大学短期大学部松江キャンパス（2回生）
- ・大阪健康福祉短期大学松江キャンパス（2回生）
- ・松江工業高等専門学校（5年生）
- ・島根県立松江高等看護学院（2年生）
- ・松江栄養調理製菓専門学校（2年生）
- ・松江理容美容専門学校（2年生）
- ・坪内総合ビジネスカレッジ（2年生）
- ・松江総合医療専門学校（2年生）
- ・松江看護高等専修学校（2年生）
- ・島根県歯科技術専門学校（2年生）

(4) 調査方法

配布：各学校を通じて配布

回収：インターネット回答

(5) 調査期間

令和5年6月13日 ～ 令和5年6月28日

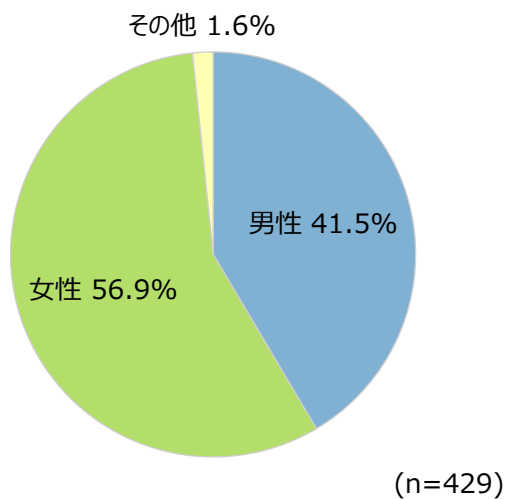
(6) 回収結果

対象学生数：1,883

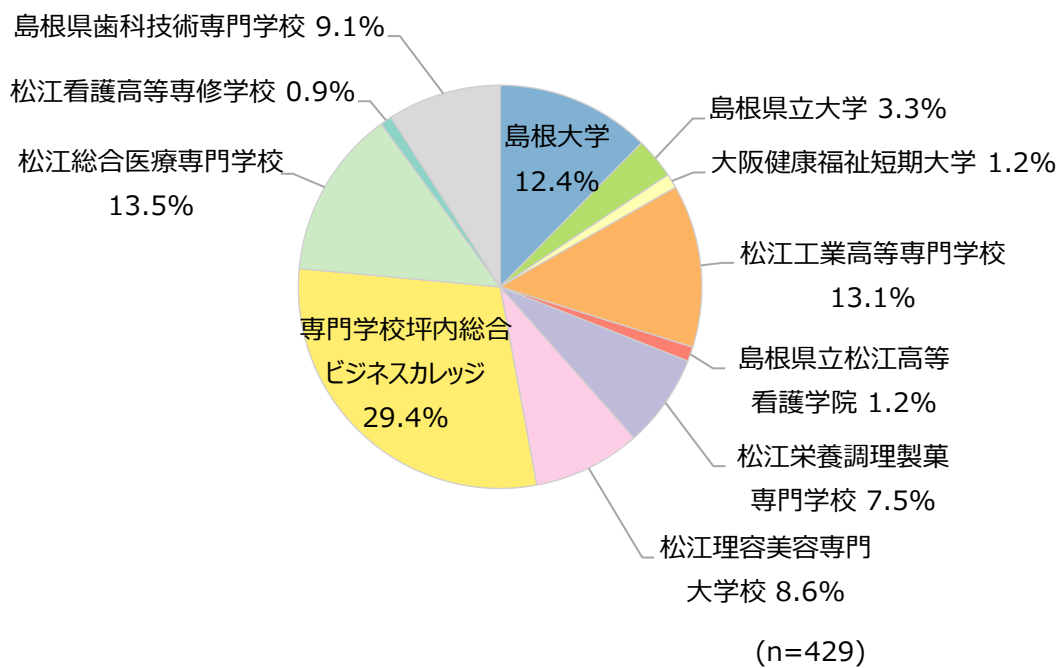
回収数：430（回収率：22.8%）

2. 調査結果

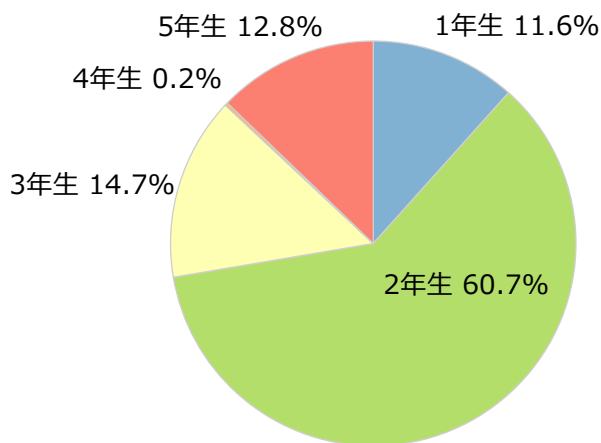
問1 あなたの性別として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。



問2 あなたの所属する教育機関として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。



問3 あなたの学年として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。



(n=430)

問4 あなたの実家がある地域について、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） 0.5%

関西圏（京都府、大阪府、
兵庫県、奈良県） 2.6%

山陽（岡山県、広島県、山口県） 5.8%

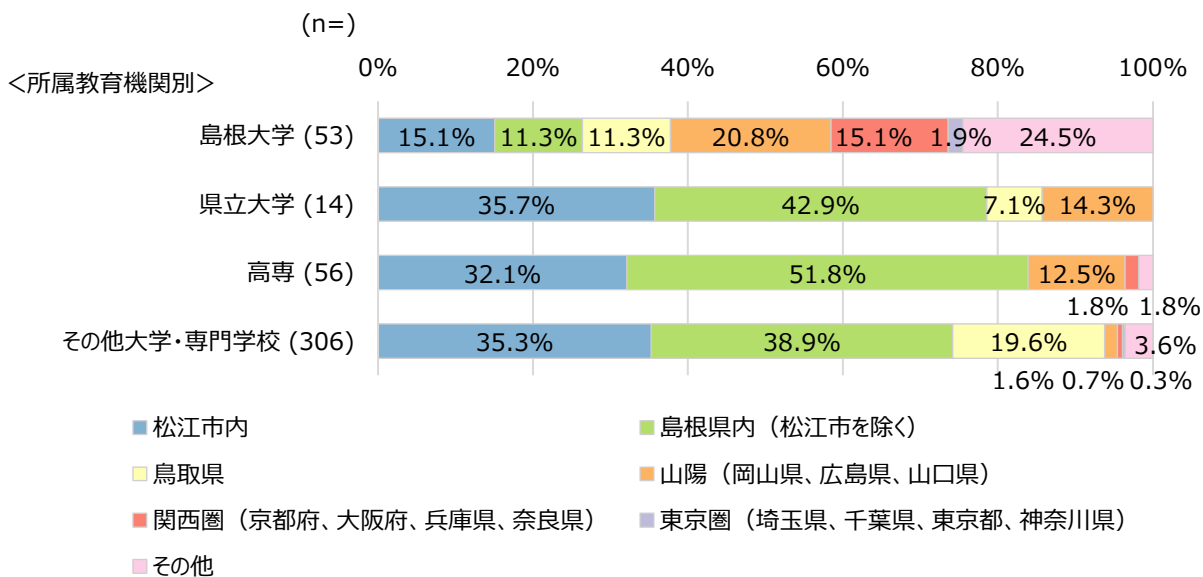
その他 5.8%

松江市内 32.3%

島根県内（松江市を除く） 37.4%

鳥取県 15.6%

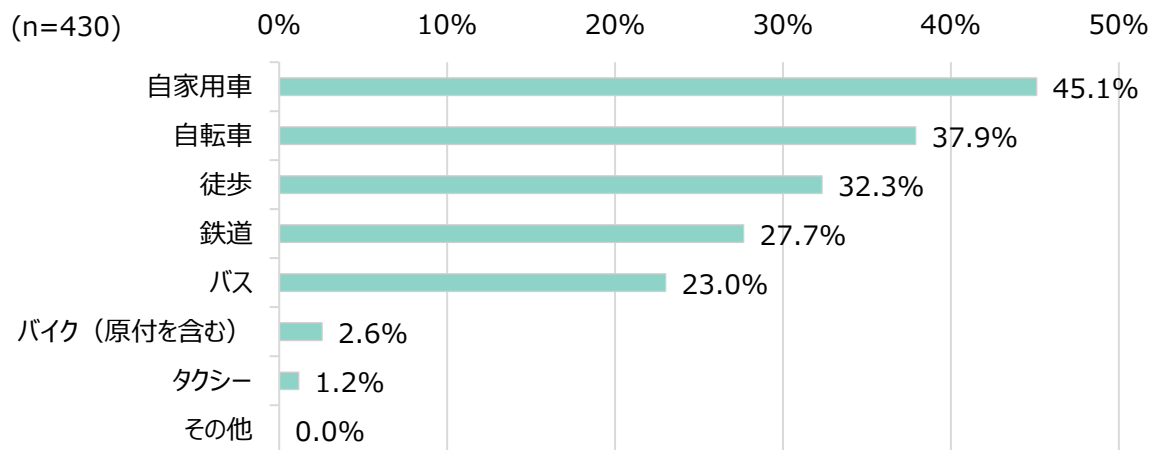
(n=430)



問5 あなたが日常的な移動手段としてよく使う交通手段について、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

「自家用車」が45.1%と最も多く、次いで「自転車」が37.9%であった。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は自転車が75.5%最も多く、県立大学生は自転車と徒歩がそれぞれ64.3%と最も多い。



<所属教育機関別>

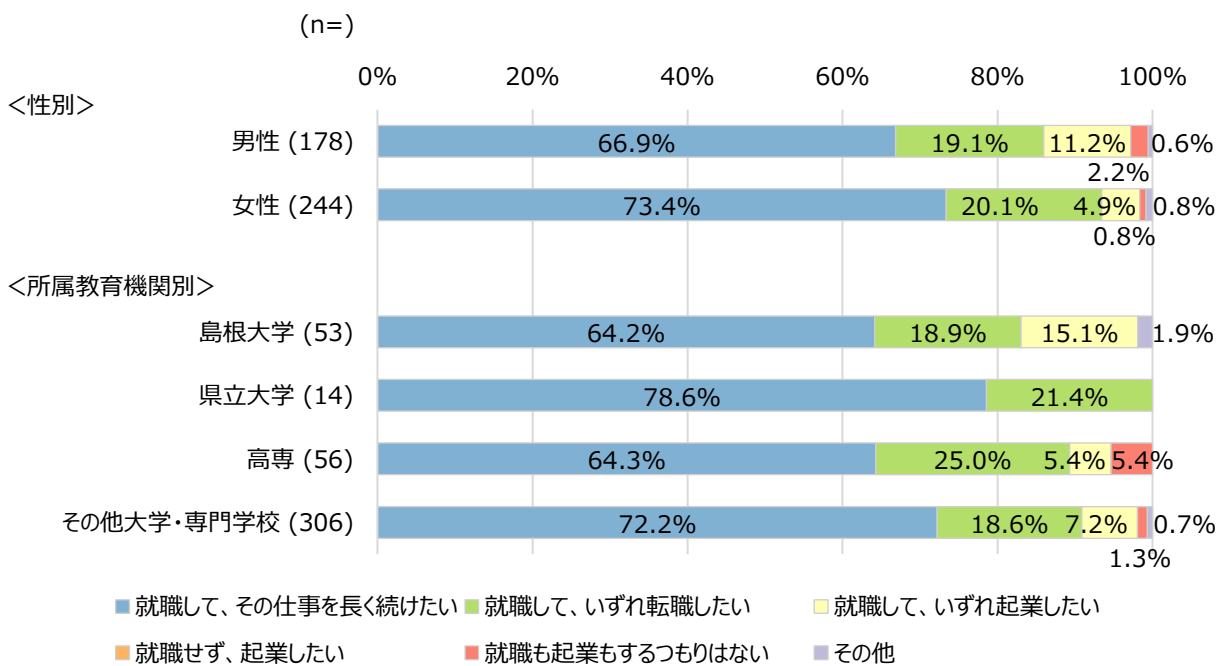
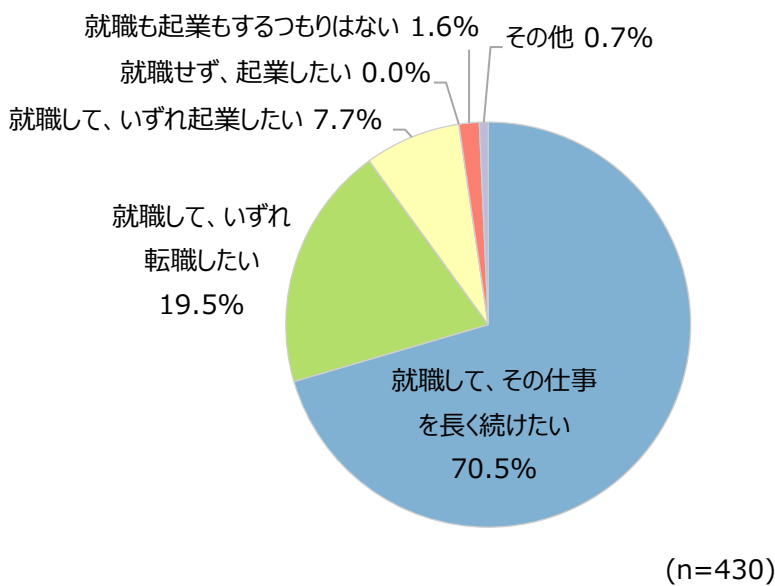
	島根大学 (n=53)	県立大学 (n=14)	高専 (n=56)	その他大学・ 専門学校 (n=306)
自家用車	15.1%	28.6%	48.2%	50.3%
自転車	75.5%	64.3%	57.1%	26.8%
徒歩	66.0%	64.3%	30.4%	25.5%
鉄道	5.7%	28.6%	8.9%	35.0%
バス	34.0%	50.0%	28.6%	19.0%
バイク (原付を含む)	0.0%	0.0%	5.4%	2.6%
タクシー	1.9%	0.0%	0.0%	1.3%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問6 就職について、あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「就職して、その仕事を長く続けたい」が70.5%と最も多く、次いで「就職して、いずれ転職したい」が19.5%であった。「就職して、いずれ起業したい」、「就職せず、起業したい」はそれぞれ7.7%、0.0%であった。

性別に見ると、男性は女性に比べて「就職して、いずれ起業したい」の回答が多い。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は他の学生に比べて「就職して、いずれ起業したい」の回答が多い。

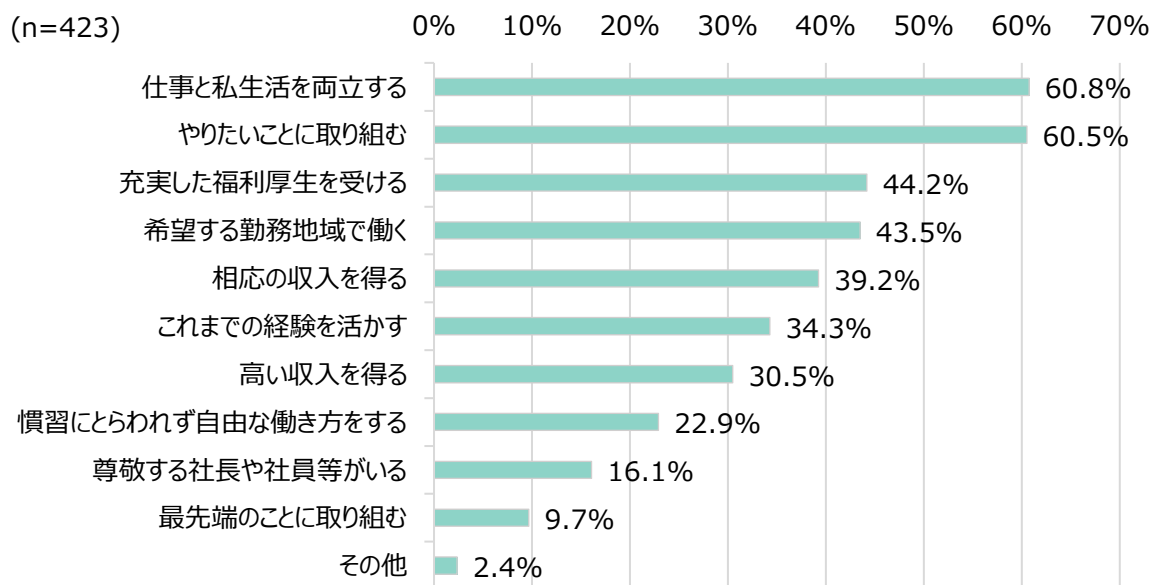


問7 あなたが就職先を決定する際に重要視することについて、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

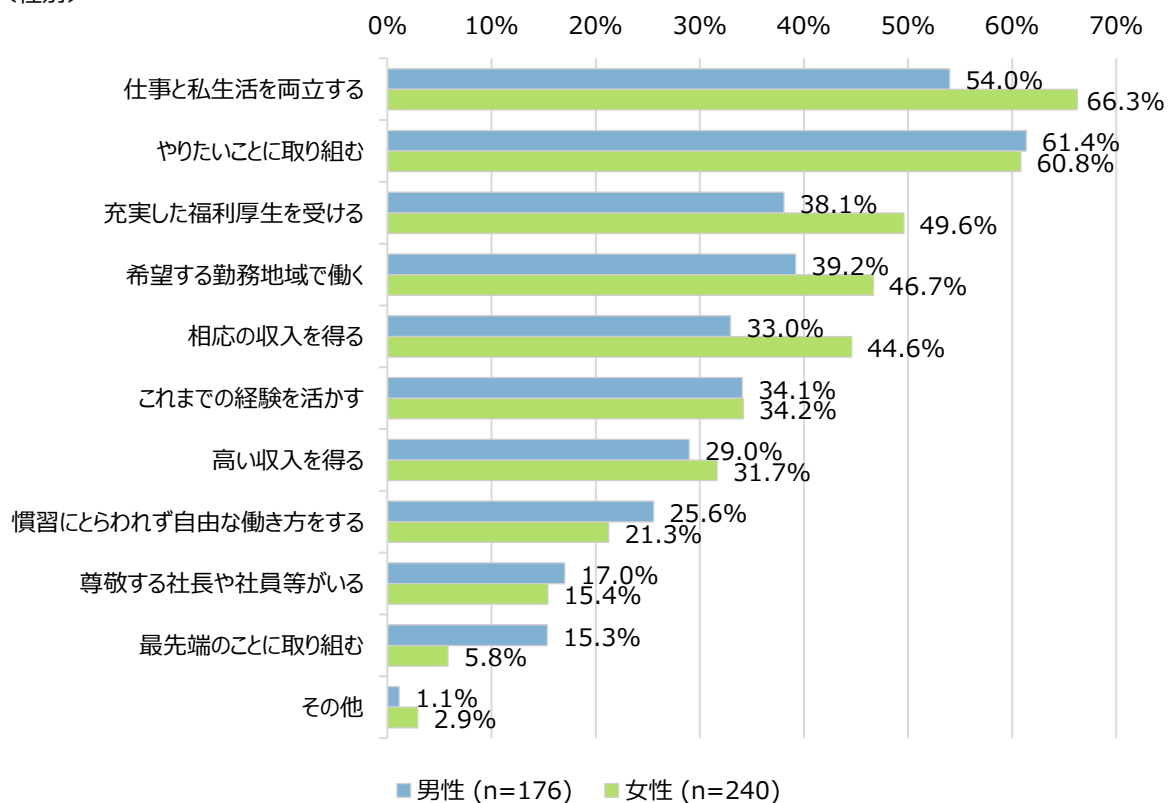
「仕事と私生活を両立する」が60.8%と最も多く、次いで「やりたいことに取り組む」が60.5%であった。

性別に見ると、女性は仕事と家庭の両立や福利厚生をより重要視し、男性は最先端の技術に取り組むことをより重要視していることが伺える。

島根大学生は仕事と私生活の両立を、県立大学生はやりたいことに取り組むことを、高専生は高い収入を重要視していることが伺える。



<性別>



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=53)	県立大学 (n=14)	高専 (n=56)	その他大学・ 専門学校 (n=299)
仕事と私生活を両立する	75.5%	71.4%	60.7%	57.9%
やりたいことに取り組む	64.2%	78.6%	64.3%	58.2%
充実した福利厚生を受ける	50.9%	64.3%	58.9%	39.5%
希望する勤務地域で働く	64.2%	71.4%	39.3%	39.5%
相応の収入を得る	60.4%	64.3%	39.3%	34.4%
これまでの経験を活かす	35.8%	57.1%	21.4%	35.5%
高い収入を得る	22.6%	7.1%	37.5%	31.8%
慣習にとらわれず自由な働き方をする	28.3%	21.4%	32.1%	20.4%
尊敬する社長や社員等がいる	11.3%	28.6%	23.2%	15.1%
最先端のことに取り組む	7.5%	7.1%	17.9%	8.7%
その他	3.8%	7.1%	0.0%	2.3%

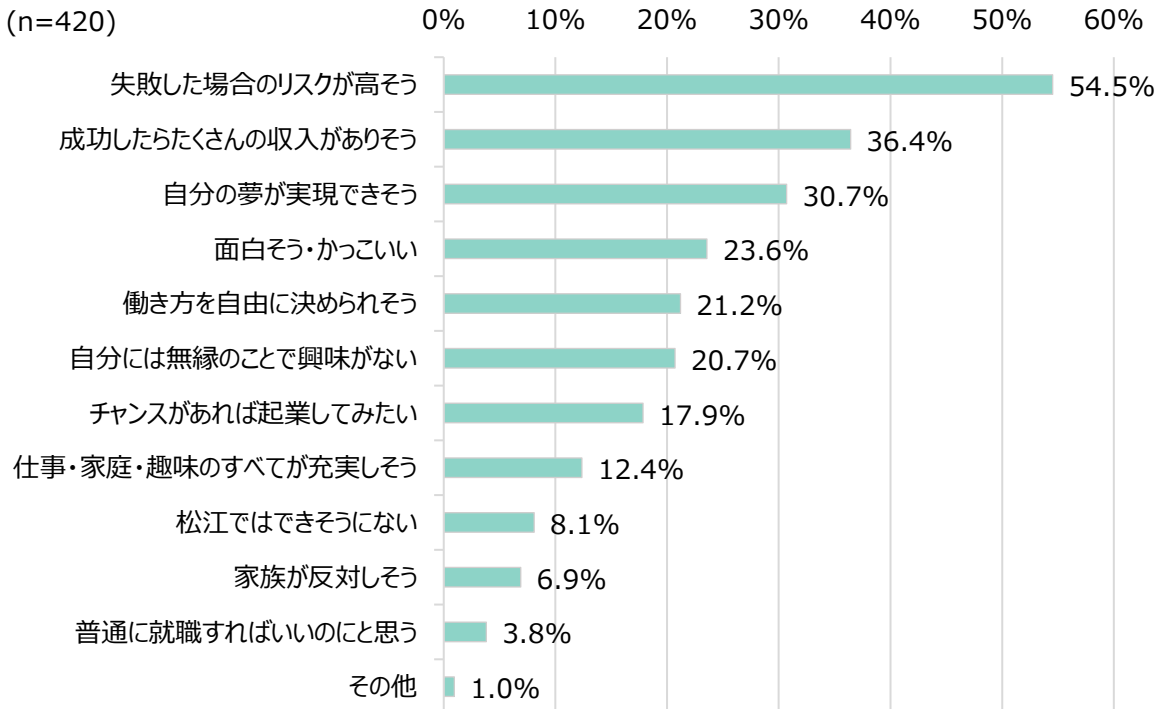
問8 あなたは起業についてどのようなイメージを持っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

「失敗した場合のリスクが高そう」が54.5%と最も多く、次いで「成功したらたくさん収入がありそう」が36.4%であった。

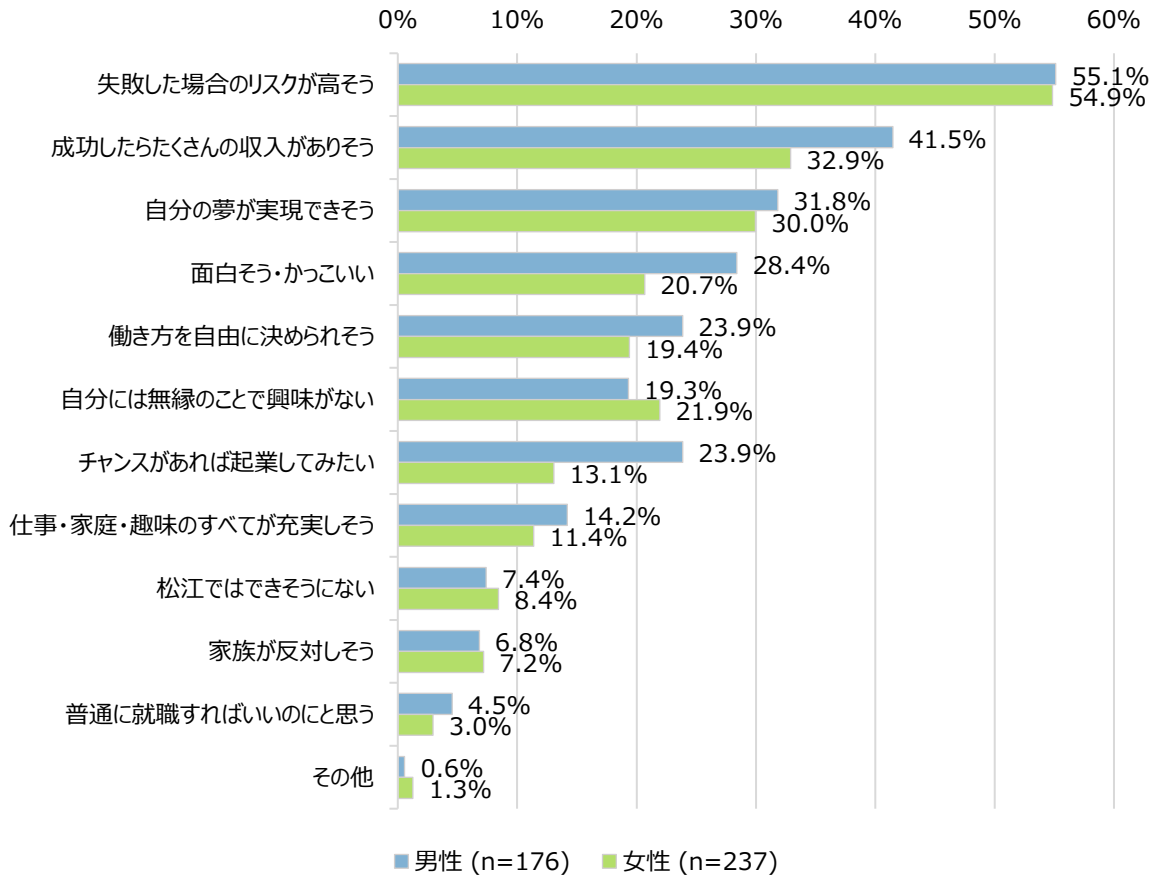
性別に見ると、男性は女性に比べて「チャンスがあれば起業してみたい」の回答が多く、男性の方がポジティブに起業について考えていることが伺える。

所属教育機関別に見ると、島根大学生と高専生は他の学生に比べて「失敗した場合のリスクが高そう」と「チャンスがあれば起業してみたい」の回答が多く、リスクに対する懸念が高い一方、チャンスを活かしたいという意欲もあることが伺える。

出身地別では、特に違いは見られない。



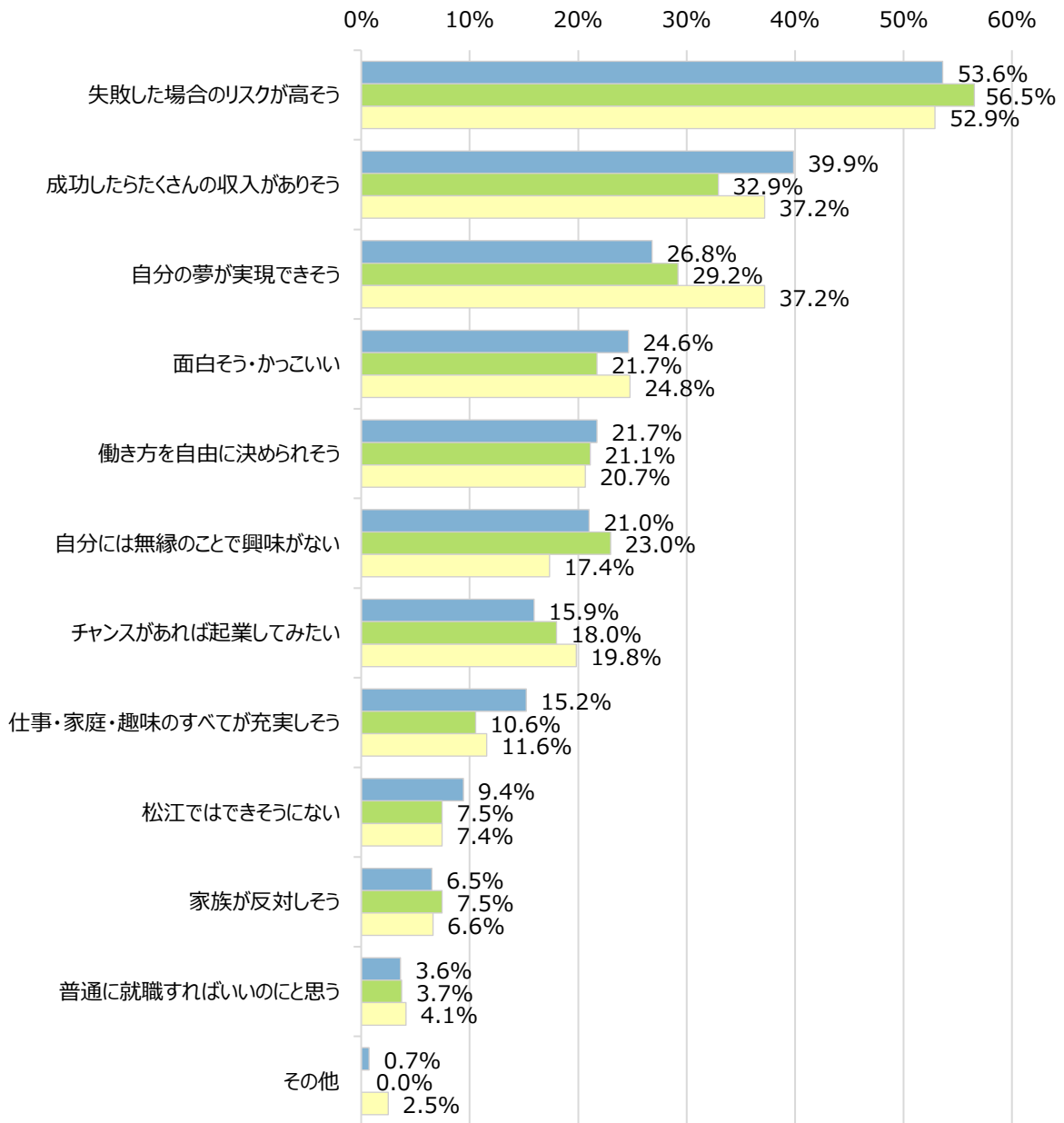
<性別>



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=53)	県立大学 (n=13)	高専 (n=56)	その他大学・ 専門学校 (n=297)
失敗した場合のリスクが高そう	69.8%	61.5%	67.9%	49.2%
成功したらたくさん収入がありそう	41.5%	38.5%	39.3%	35.0%
自分の夢が実現できそう	34.0%	38.5%	25.0%	31.0%
面白そう・カッコいい	28.3%	15.4%	25.0%	22.9%
働き方を自由に決められそう	28.3%	23.1%	19.6%	20.2%
自分には無縁のことで興味がない	26.4%	23.1%	23.2%	18.9%
チャンスがあれば起業してみたい	28.3%	15.4%	30.4%	13.8%
仕事・家庭・趣味のすべてが充実しそう	9.4%	23.1%	14.3%	12.1%
松江ではできそうにない	5.7%	7.7%	12.5%	7.7%
家族が反対しそう	11.3%	7.7%	5.4%	6.4%
普通に就職すればいいのと思う	1.9%	7.7%	1.8%	4.4%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%

<出身地別>



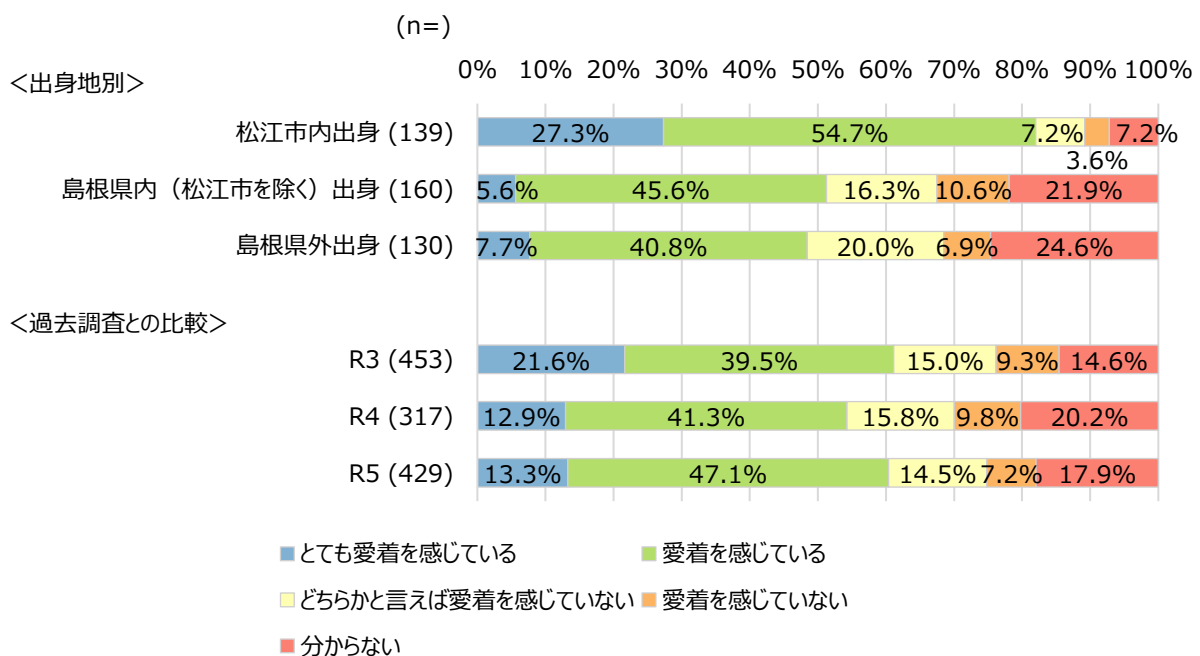
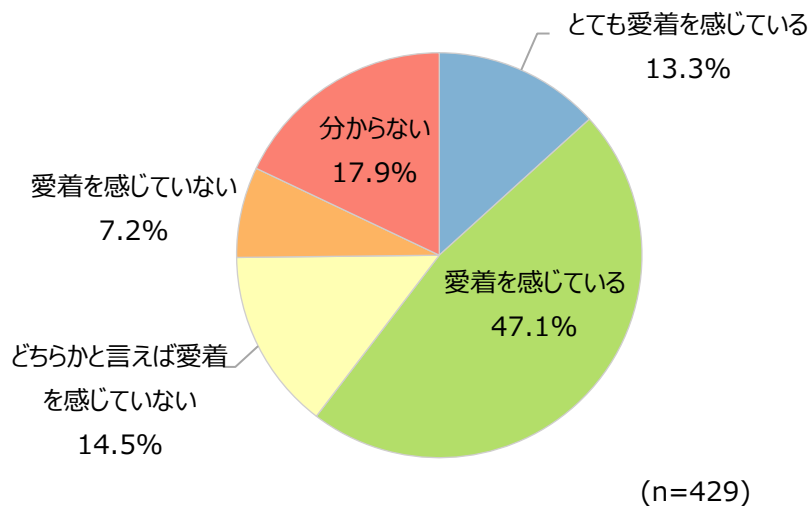
■ 松江市内出身 (n=138) ■ 島根県内 (松江市を除く) 出身 (n=161) ■ 島根県外出身 (n=121)

問9 あなたは、松江のまちに愛着を感じていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

60.4%が「とても愛着を感じている」または「愛着を感じている」と回答している。

出身地別に見ると、松江市内出身者は82.0%が「とても愛着を感じている」または「愛着を感じている」と回答している。

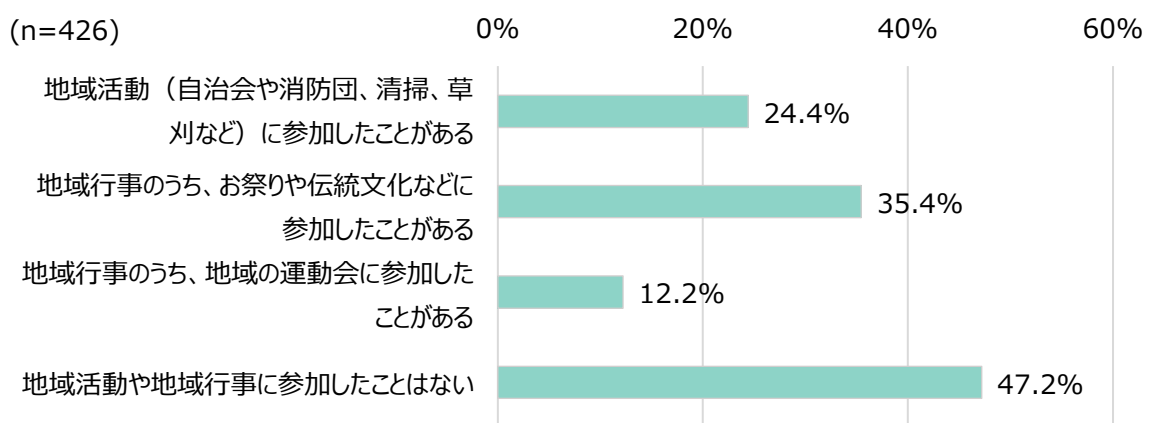
過去に実施した調査と比較して、特に違いは見られない。



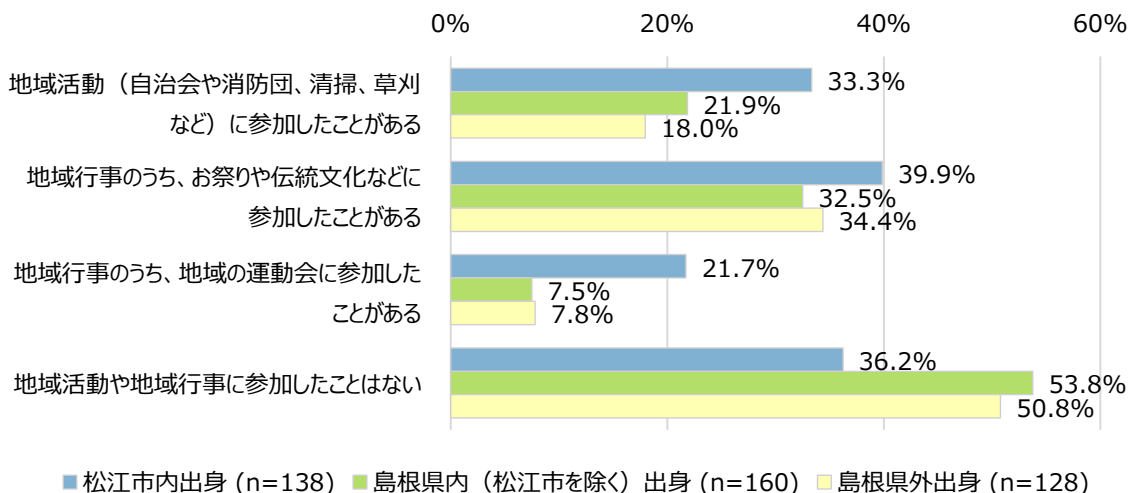
問10 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）に参加したことはありますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください（授業やサークル活動などによるものも可。地域も問いません）。

地域活動への参加が24.4%、お祭りや伝統文化などへの参加が35.4%、地域の運動会への参加が12.2%であった。

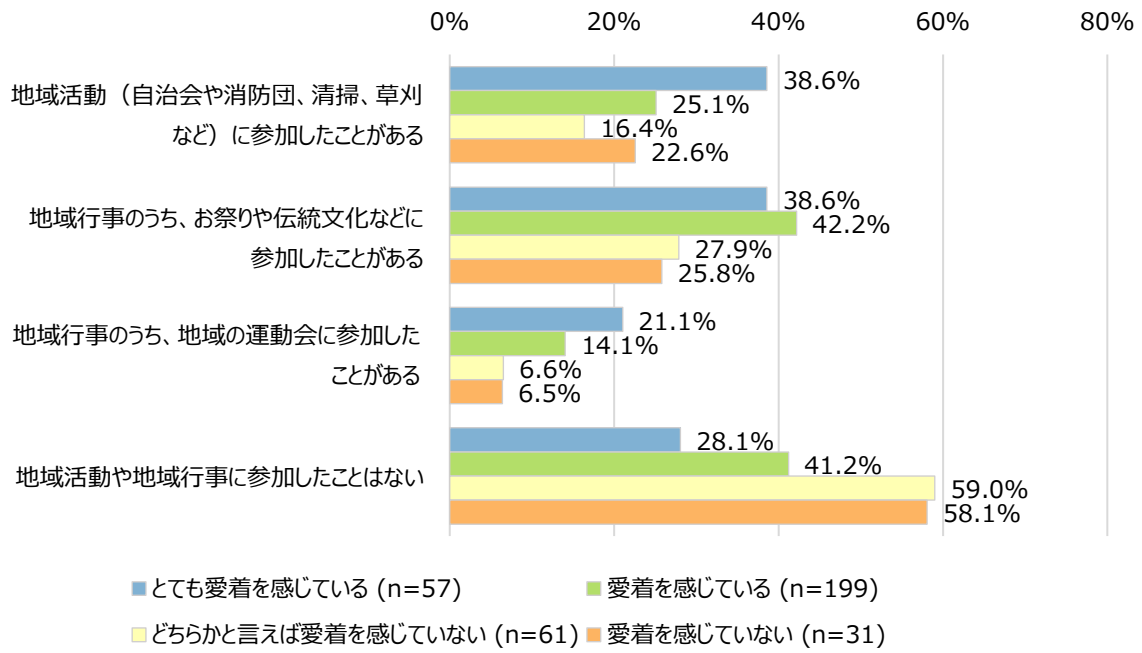
出身地別に見ると、松江市内出身者は6割以上が何らかの地域活動や地域行事に参加している。まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている層は半数以上が何らかの地域活動や地域行事に参加しており、愛着を感じていない層に比べて非参加率は低い。



<出身地別>



<まちへの愛着別>

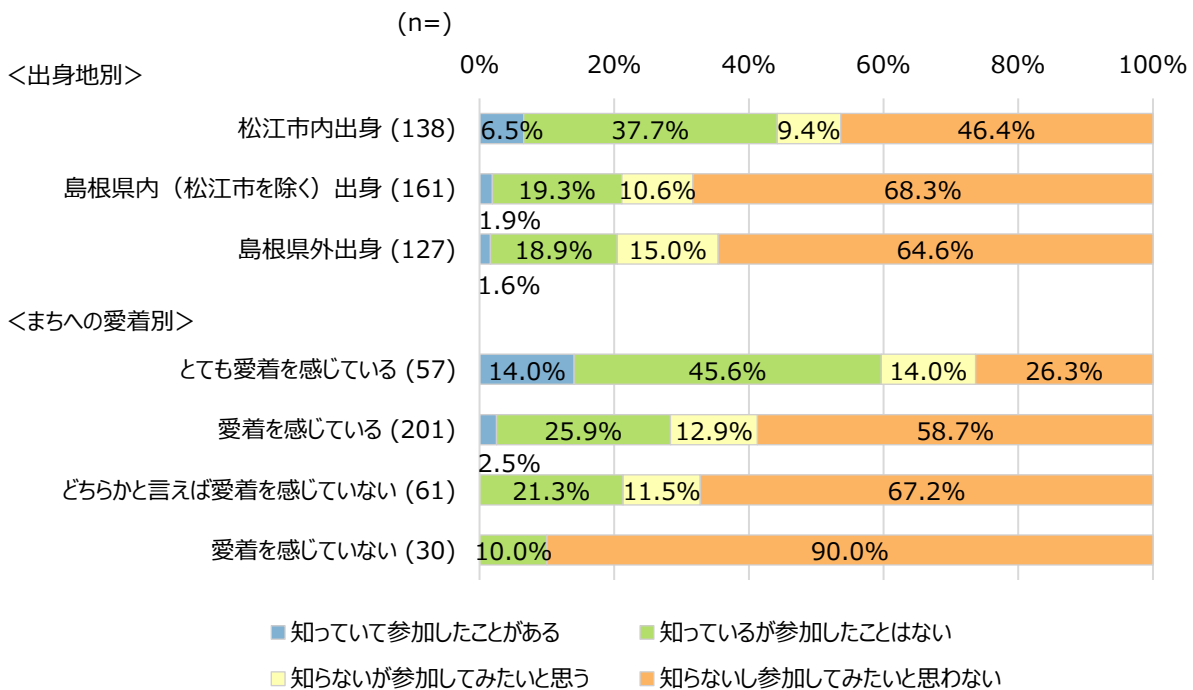
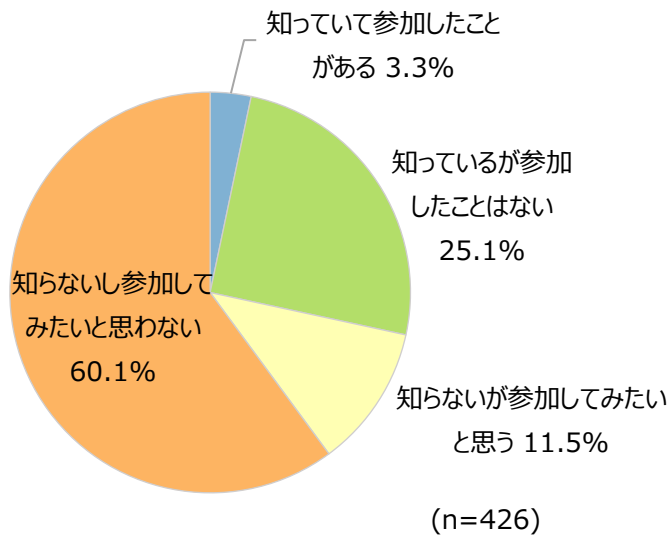


問 1 1 あなたは、松江市の消防団の活動を知っていますか。また、参加してみたいと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「知らないし参加してみたいと思わない」が 60.1%と最も多く、次いで「知っているが参加したことはない」が 25.1%であった。

出身地別に見ると、松江市内出身者は 44.2%が消防団の活動について知っており、そのうち、実際に参加したことがあるのは 6.5%であった。

まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている度合いが低いほど「知らないし参加してみたいと思わない」の回答が多く、消防団の活動に対して関心が低いことが伺える。

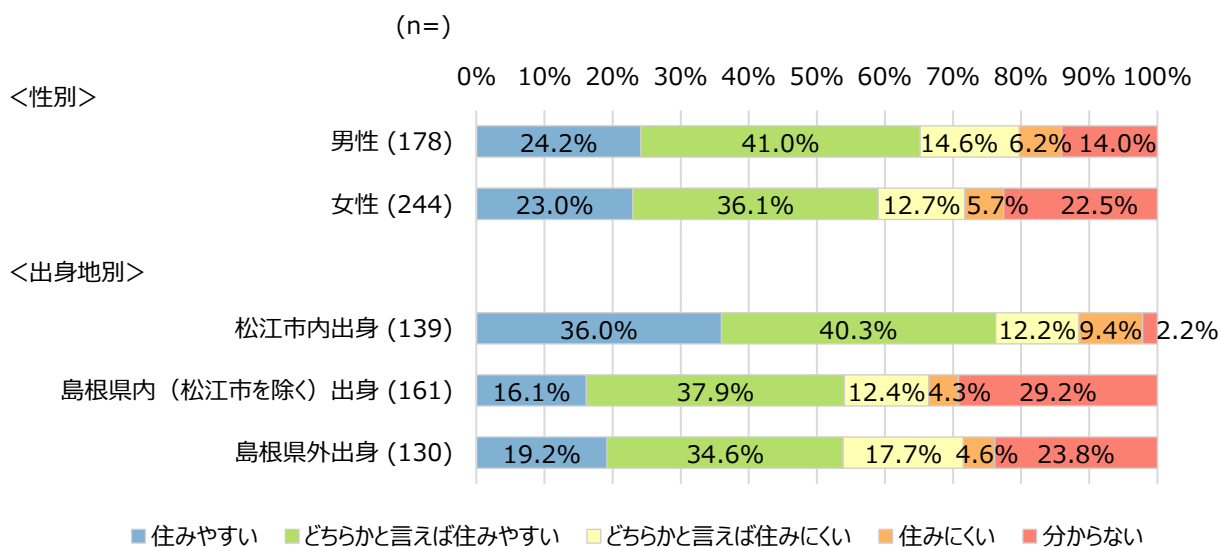
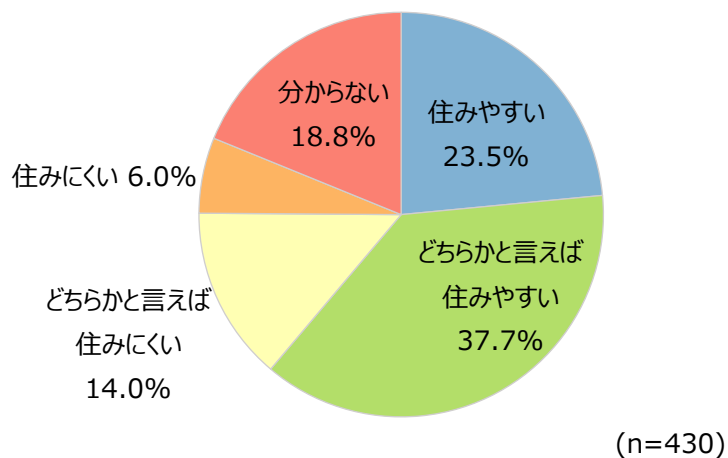


問12 あなたは、松江市の住みやすさをどのように評価していますか。あなたの印象に最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

61.2%が「住みやすい」または「どちらかと言えば住みやすい」と回答している。

出身地別に見ると、松江市内出身者は76.3%が「住みやすい」または「どちらかと言えば住みやすい」と回答している。

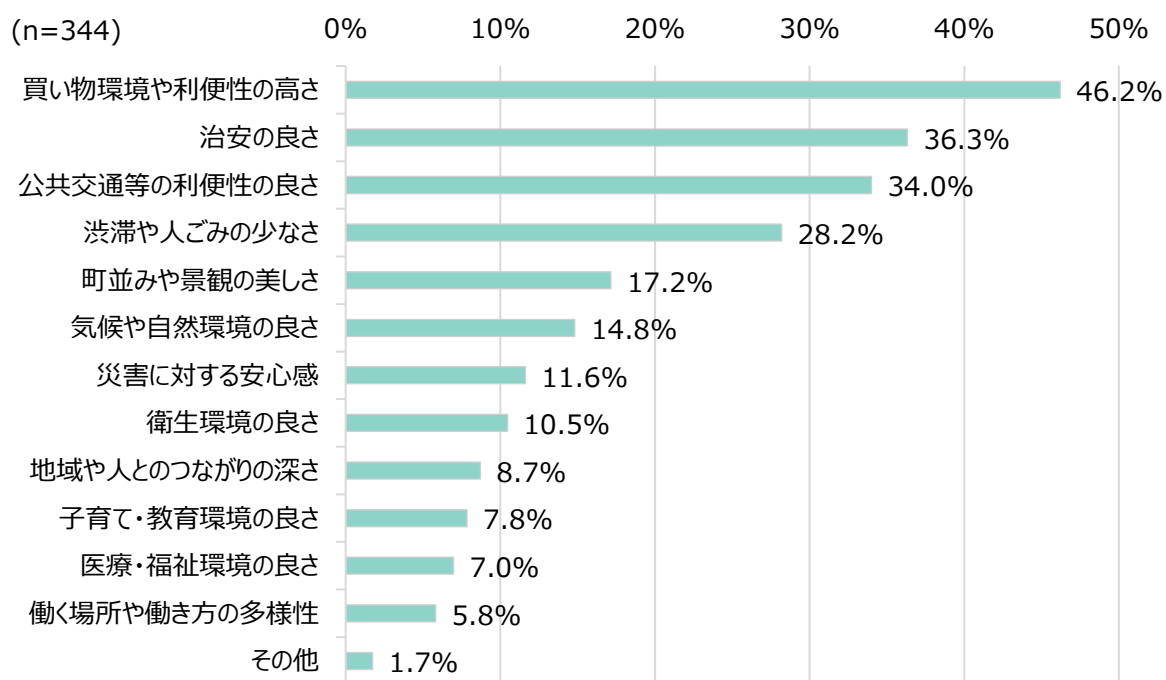
性別では、特に違いは見られない。



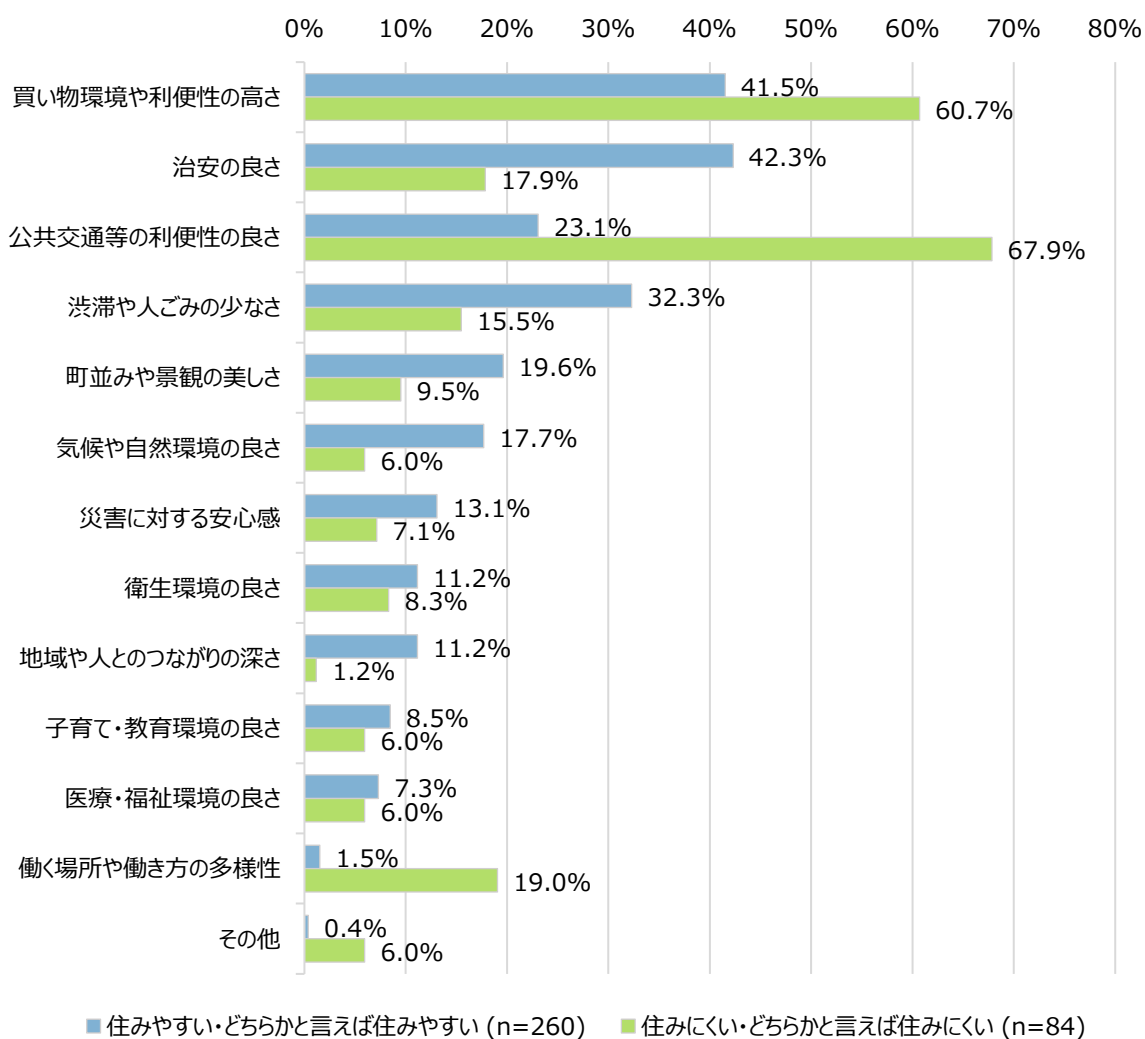
問13 【問12で「分からない」以外を選んだ方】

あなたが住みやすさを評価する際にどのようなことを考慮しましたか。選択肢の中から特に当てはまるものを最大3つまで選んでください。

「買い物環境や利便性の高さ」が46.2%と最も多く、次いで「治安の良さ」が36.3%であった。住みやすさの評価別に見ると、住みやすさの評価が高い人は多くが治安、買い物環境、渋滞や人混みの少なさを理由に高い評価しており、住みやすさの評価が低い人は多くが公共交通等の利便性、買い物環境を理由に低い評価をしている。また、住みやすさの評価が低い人は住みやすさの評価が高い人に比べて「働く場所や働き方の多様性」の回答が多い。



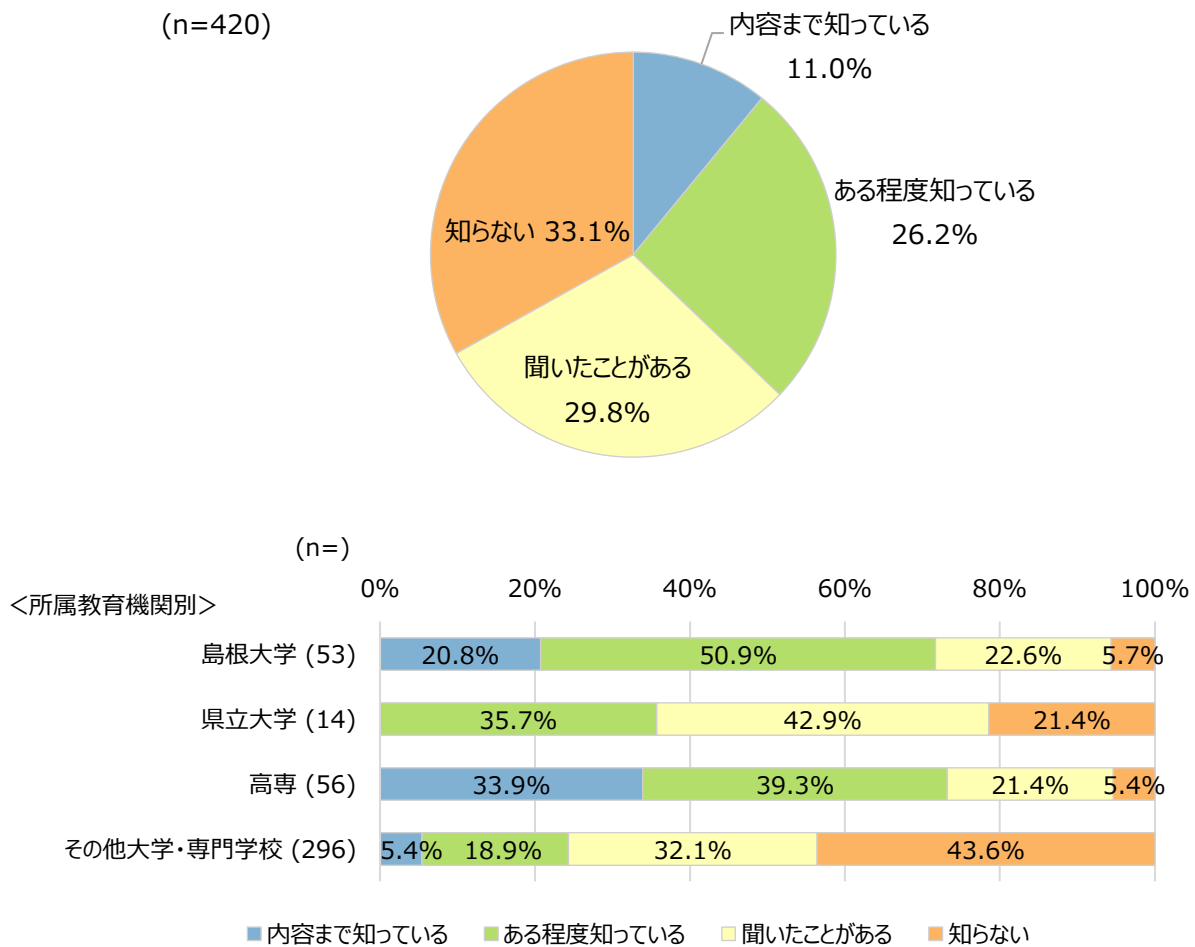
<住みやすさの評価別>



問14 脱炭素について知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「知らない」が33.1%と最も多く、次いで「聞いたことがある」が29.8%であった。

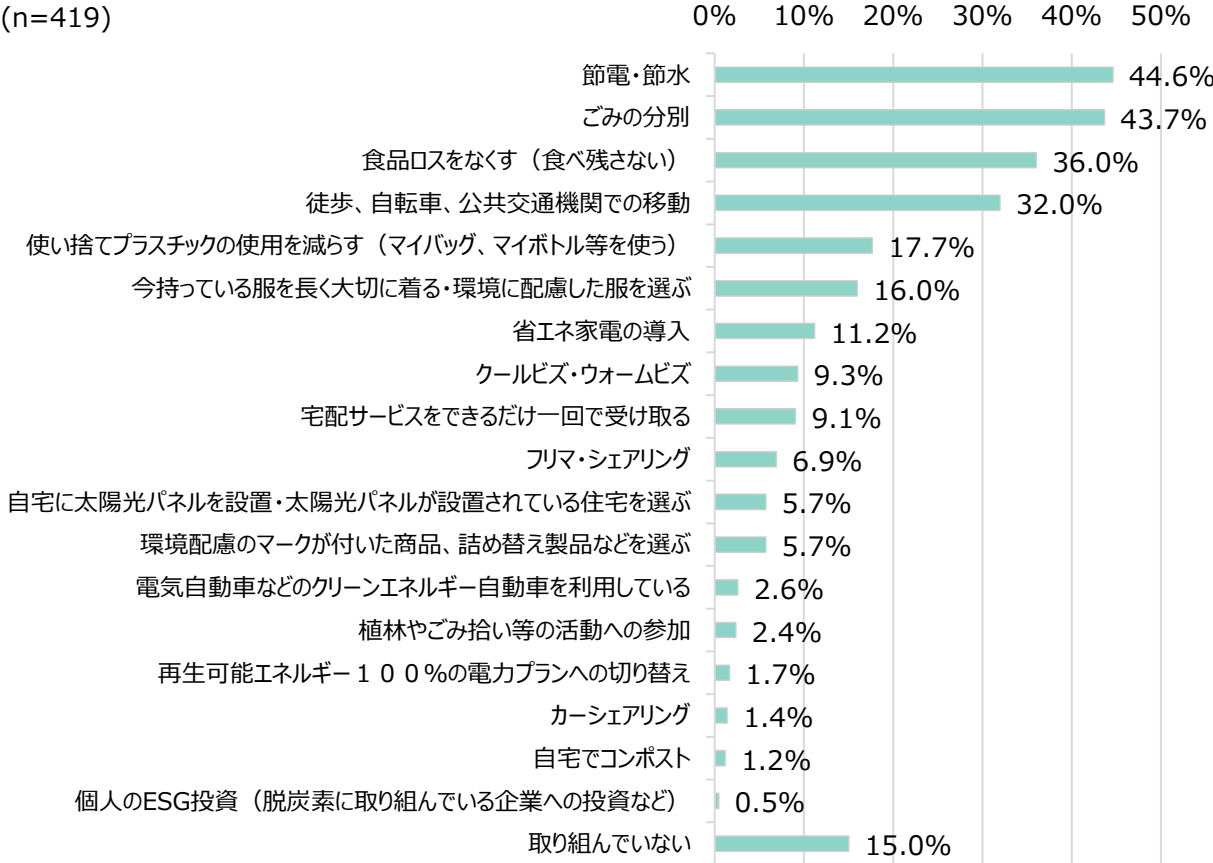
所属教育機関別に見ると、島根大学生と高専生は脱炭素について知らない人は1割以下であった。一方で、その他大学・専門学校生は4割以上が脱炭素について知らない。



問15 下記の項目は、環境省の「ゼロカーボンアクション 30」から脱炭素に向けた取組例です。あなたが今、取り組んでいることはありますか。普段の生活で実践していることについて、選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

「節電・節水」が44.6%と最も多く、次いで「ごみの分別」が43.7%であった。

所属教育機関別に見ると、島根大学生や県立大学生は他の学生に比べて積極的に脱炭素に向けた取組を行っている学生が多いことが伺える。



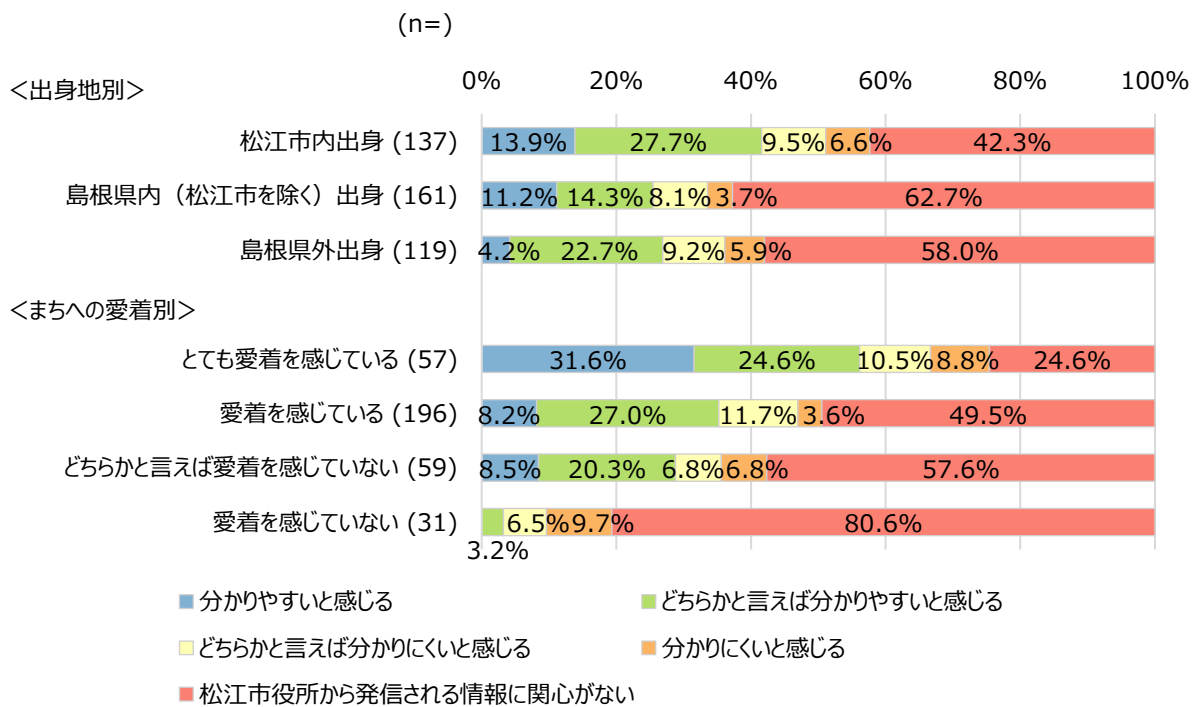
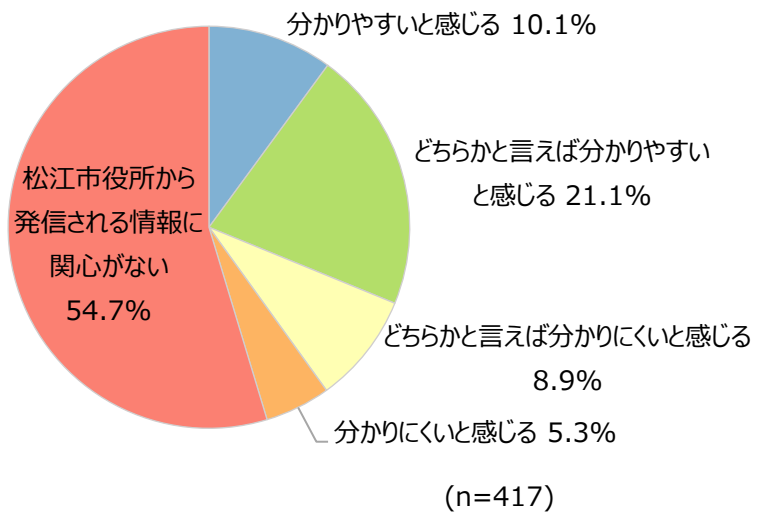
<所属教育機関別>

	島根大学 (n=53)	県立大学 (n=14)	高専 (n=55)	その他大学・ 専門学校 (n=296)
節電・節水	54.7%	50.0%	54.5%	40.9%
ごみの分別	62.3%	50.0%	49.1%	39.2%
食品ロスをなくす（食べ残さない）	56.6%	50.0%	36.4%	31.8%
徒歩、自転車、公共交通機関での移動	66.0%	57.1%	38.2%	23.6%
使い捨てプラスチックの使用を減らす（マイバッグ、マイボトル等を使う）	34.0%	57.1%	14.5%	13.5%
今持っている服を長く大切に着る・環境に配慮した服を選ぶ	30.2%	28.6%	20.0%	12.2%
省エネ家電の導入	5.7%	7.1%	14.5%	11.8%
クールビズ・ウォームビズ	15.1%	14.3%	18.2%	6.4%
宅配サービスをできるだけ一回で受け取る	26.4%	7.1%	5.5%	6.8%
フリマ・シェアリング	3.8%	14.3%	7.3%	7.1%
自宅に太陽光パネルを設置・太陽光パネルが設置されている住宅を選ぶ	3.8%	0.0%	7.3%	6.1%
環境配慮のマークが付いた商品、詰め替え製品などを選ぶ	15.1%	0.0%	7.3%	4.1%
電気自動車などのクリーンエネルギー自動車を利用している	0.0%	0.0%	3.6%	3.0%
植林やごみ拾い等の活動への参加	0.0%	7.1%	1.8%	2.7%
再生可能エネルギー100%の電力プランへの切り替え	0.0%	0.0%	5.5%	1.4%
カーシェアリング	3.8%	0.0%	3.6%	0.7%
自宅でコンポスト	0.0%	0.0%	3.6%	0.7%
個人のESG投資（脱炭素に取り組んでいる企業への投資など）	0.0%	0.0%	1.8%	0.3%
取り組んでいない	9.4%	0.0%	12.7%	17.2%

問16 あなたは、松江市役所から発信された情報（ホームページ、市報松江、SNSなど）を分かりやすいと感じますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

31.2%が「分かりやすいと感じる」または「どちらかと言えば分かりやすいと感じる」と回答している。「松江市から発信される情報に関心がない」が54.7%と最も多い。

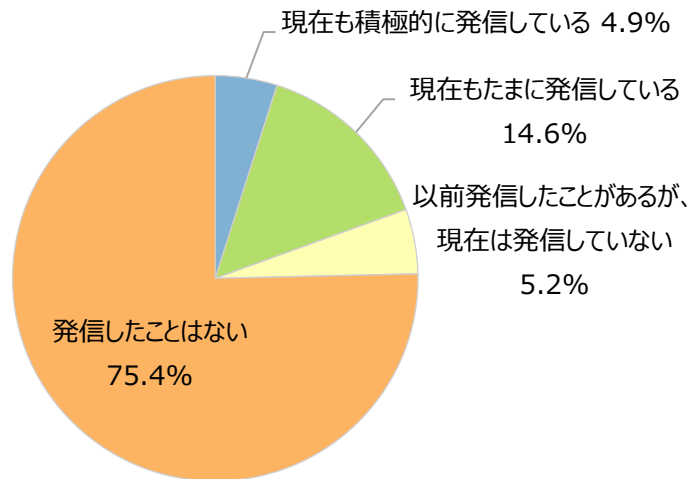
まちへの愛着別に見ると、愛着を感じている度合いが高いほど、「分かりやすいと感じる」、「どちらかと言えば分かりやすいと感じる」の回答が多い。



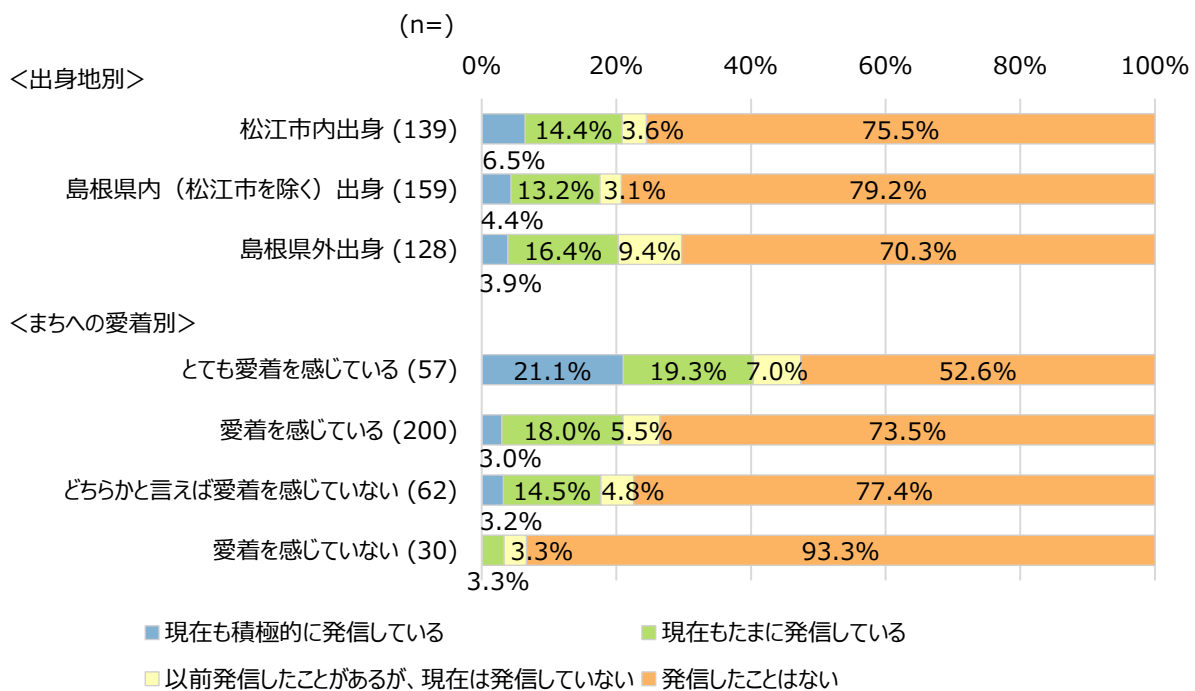
問17 あなたは、SNS（Facebook、Instagram、Twitter など）を活用して、松江市のことを発信していますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「現在も積極的に発信している」が4.9%、「現在もたまたま発信している」が14.6%であった。「発信したことはない」が最も多く、75.4%であった。

まちへの愛着別に見ると、愛着の度合いが高いほど SNS で松江市のことを発信している。



(n=426)

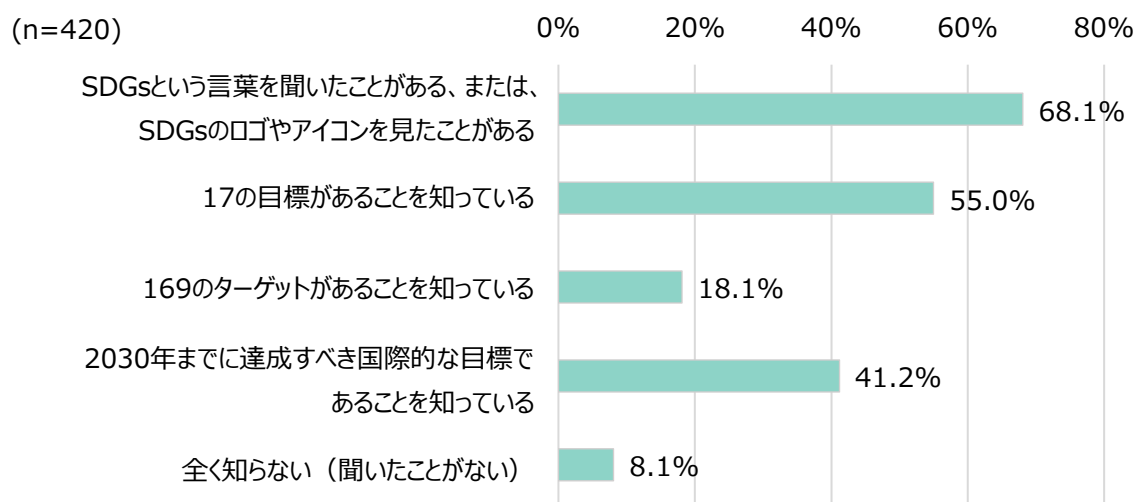


問18 あなたは、SDGs についてどの程度知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

「全く知らない（聞いたことがない）」は 8.1%であり、9 割以上が SDGs に関して何らかのことを知っている。

所属教育機関別に見ると、島根大学生と県立大学生は 8 割前後が 17 の目標があること、2030 年までに達成すべき国際的な目標であることを知っている。

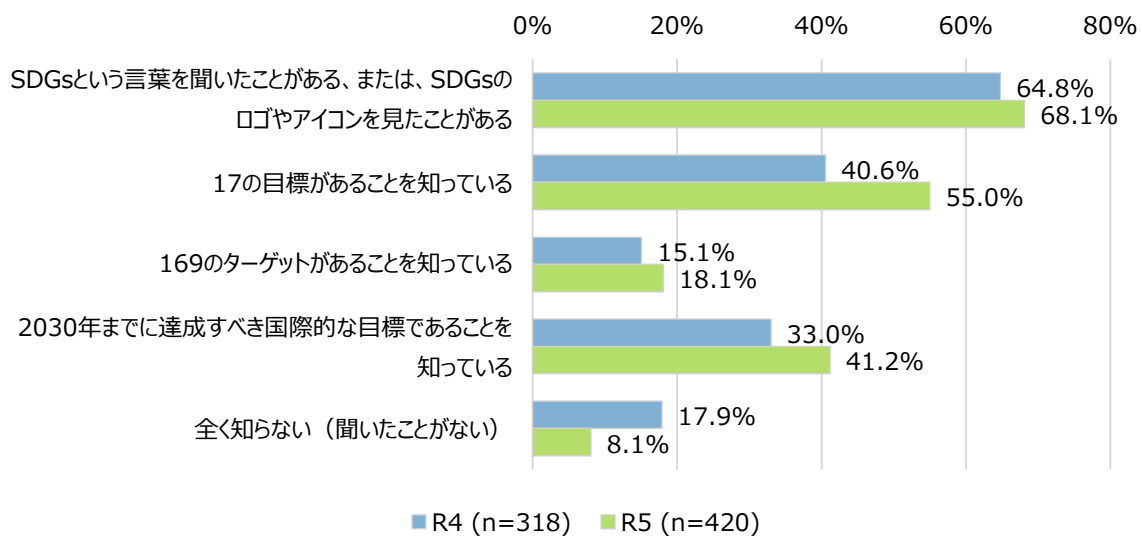
昨年度実施した調査と比較して、SDGs の認知度は高くなっている。



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=53)	県立大学 (n=13)	高専 (n=56)	その他大学・ 専門学校 (n=297)
SDGsという言葉聞いたことがある、または、SDGsのロゴやアイコンを見たことがある	66.0%	84.6%	76.8%	66.0%
17の目標があることを知っている	83.0%	84.6%	75.0%	45.1%
169のターゲットがあることを知っている	50.9%	38.5%	37.5%	7.7%
2030年までに達成すべき国際的な目標であることを知っている	77.4%	84.6%	55.4%	30.0%
全く知らない（聞いたことがない）	0.0%	0.0%	1.8%	11.1%

<過去調査との比較>

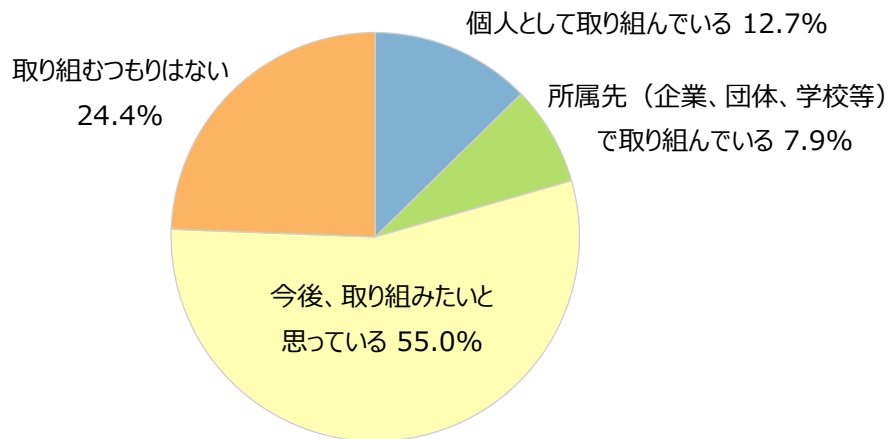


問19 あなたはSDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

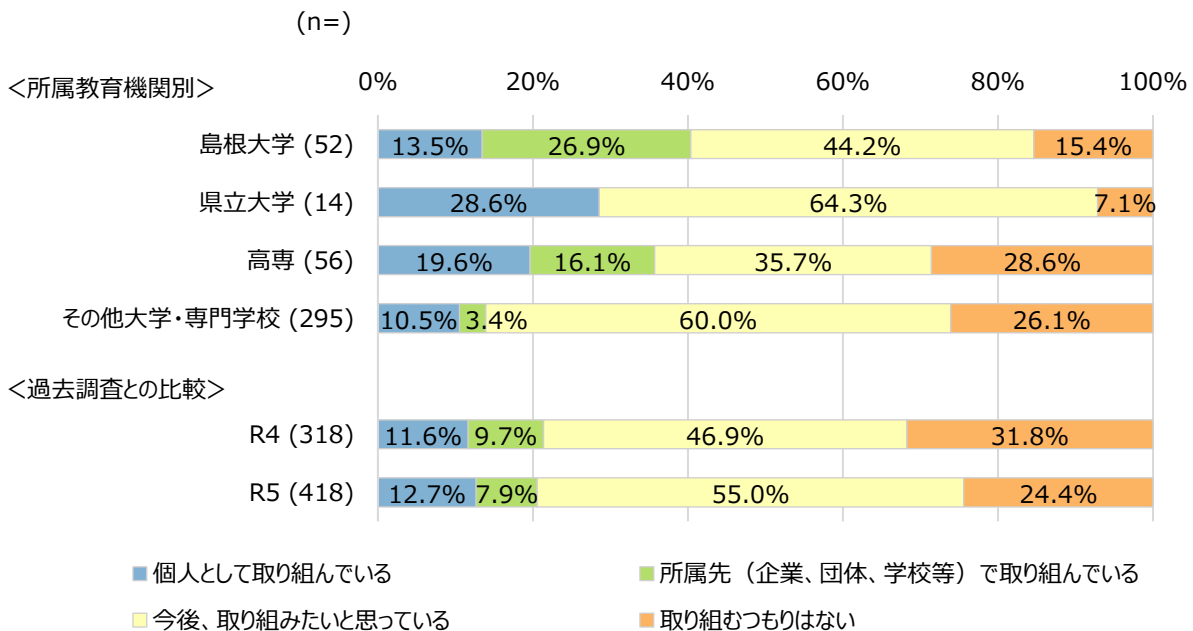
20.6%が「個人として取り組んでいる」または「所属先（企業、団体、学校等）で取り組んでいる」と回答している。「今後、取り組みたいと思っている」が55.0%と最も多い。

所属教育機関別に見ると、島根大学生は約4割が個人または所属先でSDGsを意識した取組をしている。

昨年度実施した調査と比較して、「取り組むつもりはない」の回答が減少している。



(n=418)

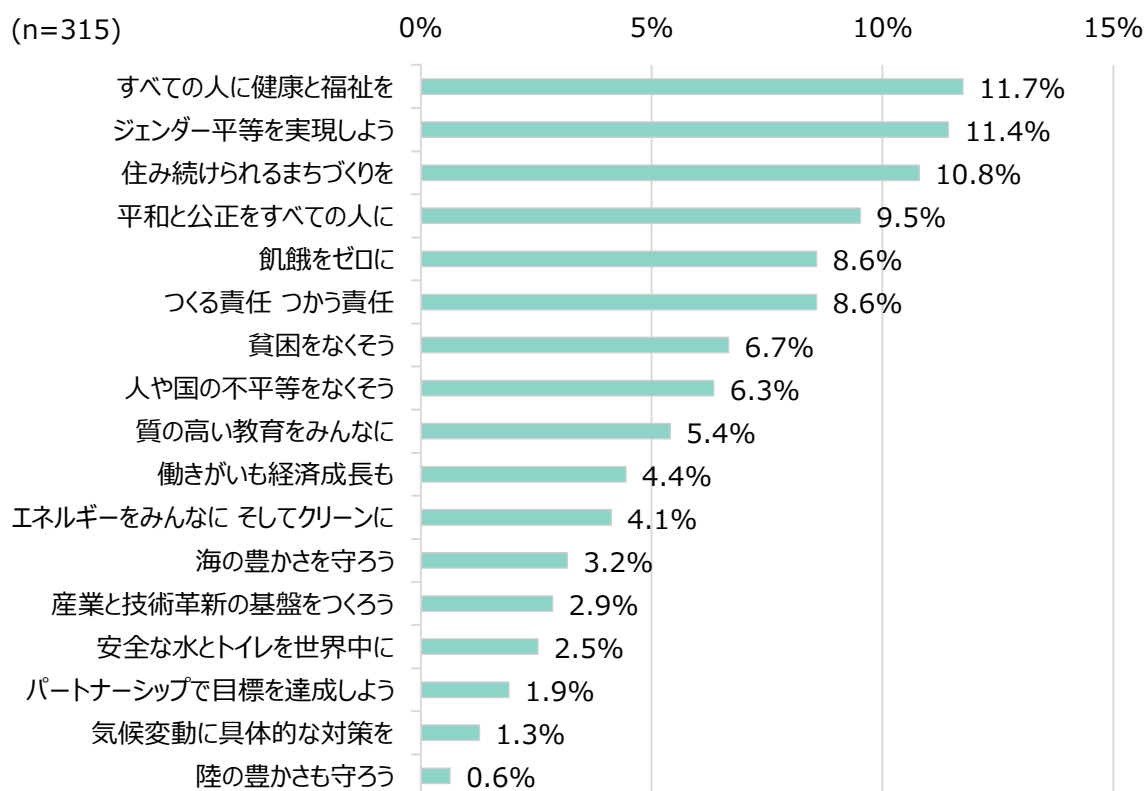


問20 【問19で「取り組むつもりはない」以外を選んだ方】

SDGsの17の目標のうち、あなたが最も力を入れて取り組んでいる分野は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

「すべての人に健康と福祉を」が11.7%と最も多く、次いで「ジェンダー平等を実現しよう」が11.4%であった。

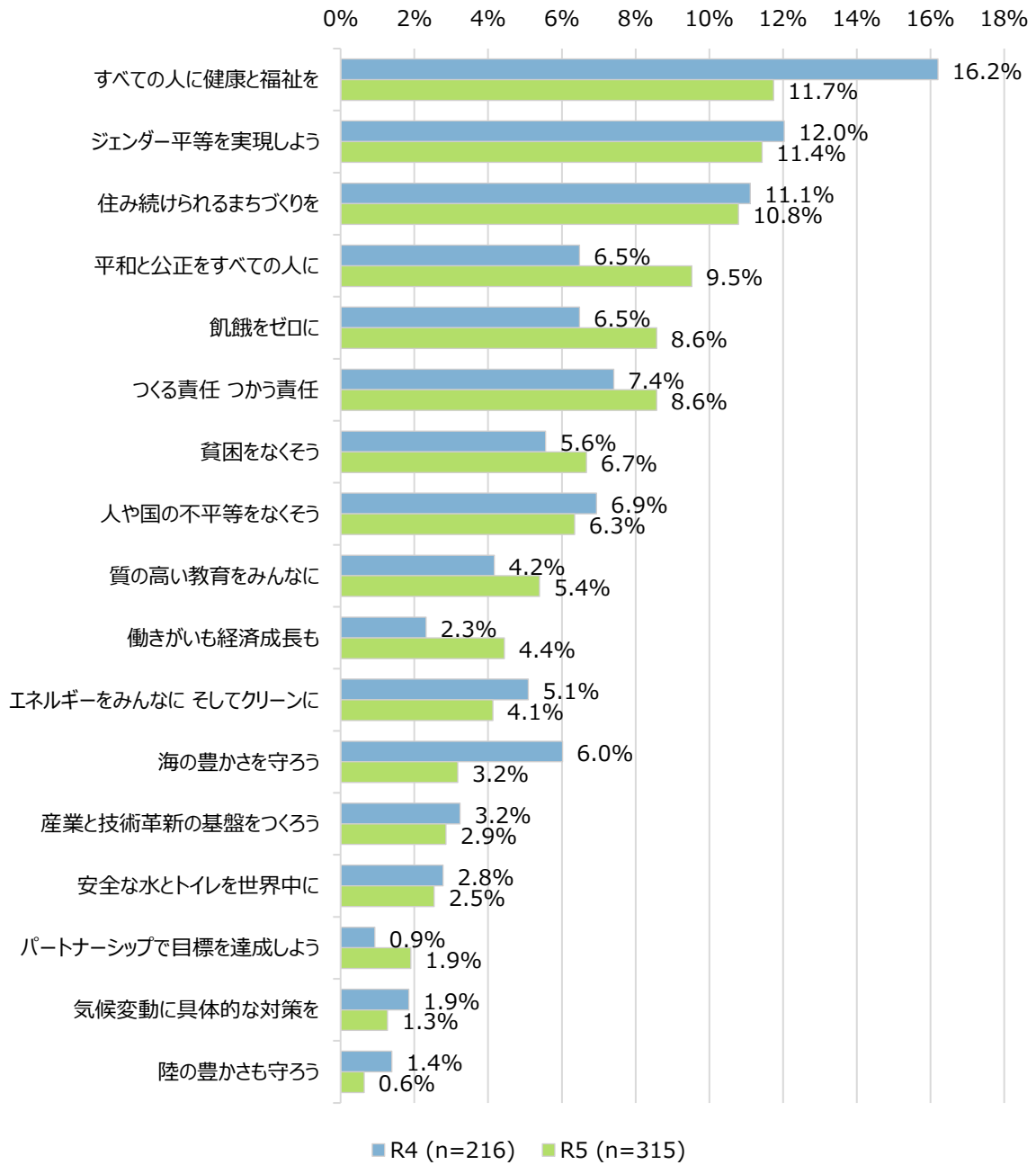
所属教育機関別に見ると、所属機関によって取り組んでいる分野にばらつきが見られる。過去の調査と比較して、取組の上位3位の順位には変わりはない。



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=44)	県立大学 (n=13)	高専 (n=40)	その他大学・ 専門学校 (n=217)
すべての人に健康と福祉を	2.3%	0.0%	0.0%	16.6%
ジェンダー平等を実現しよう	15.9%	15.4%	2.5%	12.0%
住み続けられるまちづくりを	13.6%	23.1%	5.0%	10.6%
平和と公正をすべての人に	2.3%	15.4%	5.0%	11.5%
飢餓をゼロに	2.3%	15.4%	10.0%	9.2%
つくる責任 つかう責任	22.7%	15.4%	15.0%	3.7%
貧困をなくそう	0.0%	0.0%	5.0%	8.8%
人や国の不平等をなくそう	9.1%	7.7%	5.0%	6.0%
質の高い教育をみんなに	13.6%	0.0%	10.0%	3.2%
働きがいも経済成長も	4.5%	0.0%	2.5%	5.1%
エネルギーをみんなに そしてクリーンに	6.8%	0.0%	12.5%	2.3%
海の豊かさを守ろう	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%
産業と技術革新の基盤をつくろう	2.3%	0.0%	17.5%	0.5%
安全な水とトイレを世界中に	2.3%	0.0%	0.0%	3.2%
パートナーシップで目標を達成しよう	2.3%	0.0%	5.0%	1.4%
気候変動に具体的な対策を	0.0%	7.7%	2.5%	0.9%
陸の豊かさを守ろう	0.0%	0.0%	2.5%	0.5%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<過去調査との比較>



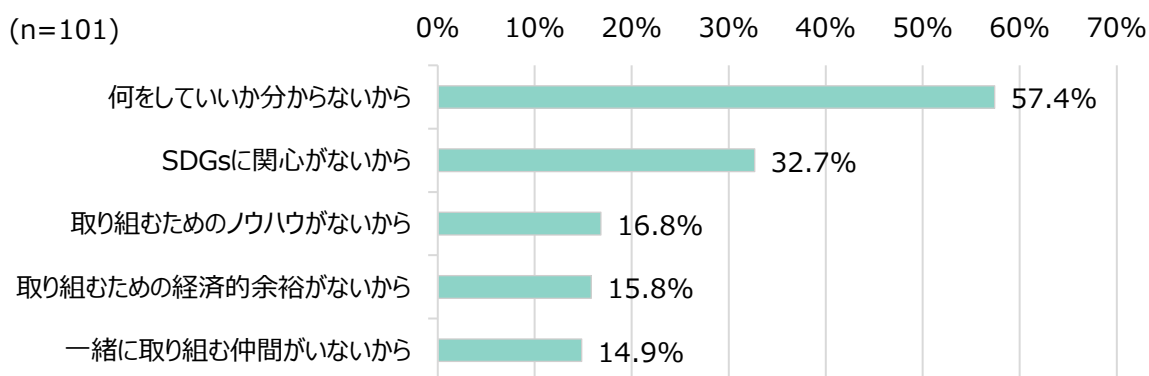
問21 【問19で「取り組むつもりはない」を選んだ方のみ】

その理由は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

「何をしたいかわからないから」が57.4%と最も多く、次いで「SDGsに関心がないから」が32.7%であった。

所属教育機関別に見ると、島根大学生、県立大学生、高専生は「SDGsに関心がないから」の回答が最も多い。

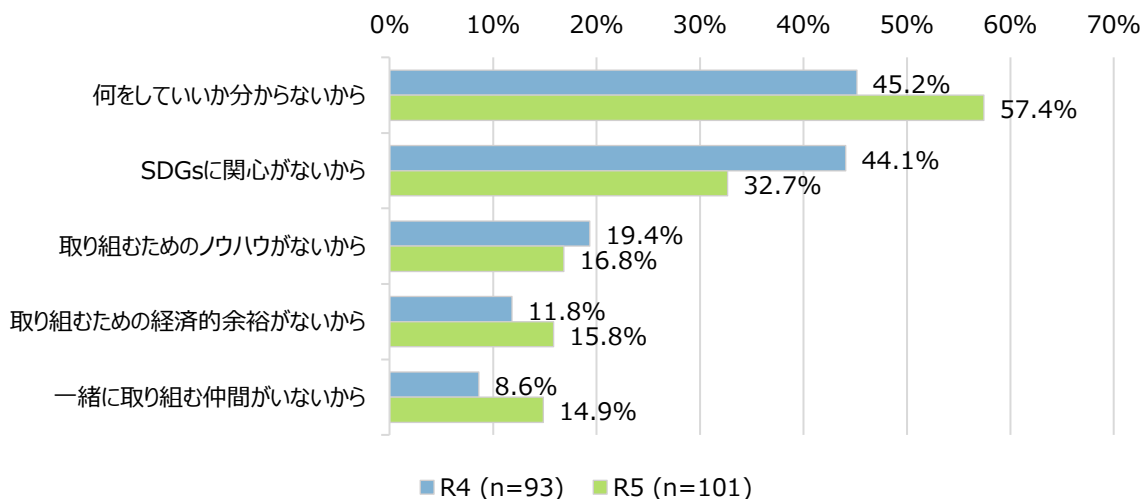
昨年度実施した調査と比較すると、今年度は「なにをしていいかわからないから」の回答が増加している。



<所属教育機関別>

	島根大学 (n=8)	県立大学 (n=1)	高専 (n=16)	その他大学・ 専門学校 (n=76)
何をしたいかわからないから	25.0%	0.0%	31.3%	67.1%
SDGsに関心がないから	50.0%	100.0%	81.3%	19.7%
取り組むためのノウハウがないから	25.0%	0.0%	12.5%	17.1%
取り組むための経済的余裕がないから	25.0%	0.0%	12.5%	15.8%
一緒に取り組む仲間がないから	0.0%	0.0%	6.3%	18.4%

<過去調査との比較>



3. 調査票

令和5年度 松江市まちづくりのための学生アンケート

皆さまのご意見をお聞かせください。

松江市では、2022年3月に松江市総合計画『MATSUE DREAMS 2030』を策定し、市民、町内会・自治会、NPO法人、市民活動団体、企業等の多様な方々と共に、各種課題の解決に向けて取り組んでいます。

特に、将来を担う若い世代の皆さまの声をしっかりと聞き、施策に反映することが地方創生・人口減少対策には欠かせないと考えており、毎年、中学生・高校生・学生の皆さまを対象にアンケートを実施しています。

このアンケートは、市内の大学・専修学校に通う学生の皆さまを対象として、現行の松江市総合計画の数値目標等を中心に設問を設定しています。数値目標の推移を踏まえ施策の検証を行うとともに、今後のまちづくりへ生かしてまいります。

皆さまのご協力をよろしくお願いします。

令和5年6月
松江市長 上定昭仁

ご回答に当たってのお願い

- ◆調査票は、受け取った本人がご回答ください。
- ◆質問に対し回答したくないものがありましたら、無回答としていただいても構いません。
- ◆この調査は無記名であり、アンケートの結果は集計のうえ、松江市のホームページなどでお知らせしますが、個別の内容が公表されることはありません。
- ◆回答は、令和5年6月28日（水）までをお願いします。

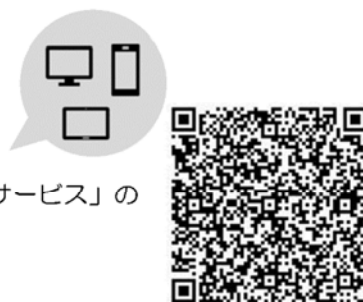
アンケートの回答方法

パソコン・スマートフォン・タブレットでご回答ください。

右記のQRコードまたは下記のURLから「しまね電子申請サービス」のアンケートフォームに入力してください。

設問は全部で21問、回答の目安時間は10分です。

https://apply.e-tumo.jp/city-matsue-shimane-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14826



このアンケートについてのご連絡・お問い合わせ

松江市 政策部 政策企画課 電話 0852-55-5173

問い合わせ時間 平日9時～17時

問1 あなたの性別として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの所属する教育機関として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------------|
| 1. 島根大学 | 2. 島根県立大学 | 3. 大阪健康福祉短期大学 |
| 4. 松江工業高等専門学校 | 5. 島根県立松江高等看護学院 | 6. 松江栄養調理製菓専門学校 |
| 7. 松江理容美容専門大専校 | 8. 専門学校坪内総合ビジネスカレッジ | 9. 松江総合医療専門学校 |
| 10. 松江看護高等専修学校 | 11. 島根県歯科技術専門学校 | |

問3 あなたの学年として、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|

問4 あなたの実家がある地域について、当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------|--------------------|
| 1. 松江市内 | 2. 島根県内（松江市を除く） | 3. 鳥取県 | 4. 山陽（岡山県、広島県、山口県） |
| 5. 関西圏（京都府、大阪府、兵庫県、奈良県） | 6. 東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県） | | |
| 7. その他（.....） | | | |

問5 あなたが日常的な移動手段としてよく使う交通手段について、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | | | | |
|---------------|-------|--------------------|-------|--------|
| 1. 自家用車 | 2. バス | 3. タクシー | 4. 鉄道 | 5. 自転車 |
| 6. バイク（原付を含む） | 7. 徒歩 | 8. その他（具体的に：.....） | | |

問6 就職について、あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 就職して、その仕事を長く続けたい | 2. 就職して、いずれ転職したい |
| 3. 就職して、いずれ起業したい | 4. 就職せず、起業したい |
| 5. 就職も起業もするつもりはない | 6. その他（具体的に：.....） |

問7 あなたが就職先を決定する際に重要視することについて、当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. やりたいことに取り組む | 2. 最先端のことに取り組む |
| 3. これまでの経験を活かす | 4. 慣習にとらわれず自由な働き方をする |
| 5. 尊敬する社長や社員等がいる | 6. 希望する勤務地域で働く |
| 7. 仕事と私生活を両立する | 8. 充実した福利厚生を受ける |
| 9. 高い収入を得る | 10. 相応の収入を得る |
| 11. その他（具体的に：.....） | |

問8 あなたは起業についてどのようなイメージを持っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 面白そう・カッコいい | 2. 成功したらたくさんの収入がありそう |
| 3. 失敗した場合のリスクが高そう | 4. 自分の夢が実現できそう |
| 5. 普通に就職すればいいのにとと思う | 6. チャンスがあれば起業してみたい |
| 7. 自分には無縁のことで興味がない | 8. 家族が反対しそう |
| 9. 松江ではできそうにない | 10. 働き方を自由に決められそう |
| 11. 仕事・家庭・趣味のすべてが充実しそう | 12. その他（具体的に：.....） |

問9 あなたは、松江のまちに愛着を感じていますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|-------------|----------------------|
| 1. とても愛着を感じている | 2. 愛着を感じている | 3. どちらかと言えば愛着を感じていない |
| 4. 愛着を感じていない | 5. 分からない | |

問10 あなたは、現在の学校に入学以降、何らかの地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）や地域行事（お祭り、伝統文化、地域の運動会など）に参加したことはありますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください（授業やサークル活動などによるものも可。地域も問いません）。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 地域活動（自治会や消防団、清掃、草刈など）に参加したことがある |
| 2. 地域行事のうち、お祭りや伝統文化などに参加したことがある |
| 3. 地域行事のうち、地域の運動会に参加したことがある |
| 4. 地域活動や地域行事に参加したことはない |

問11 あなたは、松江市の消防団の活動を知っていますか。また、参加してみたいと思いますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。※参考（消防団は18歳以上で加入可能です。）

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 知っていて参加したことがある | 2. 知っているが参加したことはない |
| 3. 知らないが参加してみたいと思う | 4. 知らないし参加してみたいと思わない |

問12 あなたは、松江市の住みやすさをどのように評価していますか。あなたの印象に最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | | |
|----------|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかと言えば住みやすい | 3. どちらかと言えば住みにくい |
| 4. 住みにくい | 5. 分からない | ⇒問14へ |

問13 【問12で「1.」「2.」「3.」「4.」を選んだ方のみお答えください】

あなたが住みやすさを評価する際にどのようなことを考慮しましたか。選択肢の中から特に当てはまるものを最大3つまで選んでください。

- | | | |
|---------------------|-------------------|------------------|
| 1. 買い物環境や利便性の高さ | 2. 公共交通等の利便性の良さ | 3. 渋滞や人ごみの少なさ |
| 4. 衛生環境の良さ | 5. 子育て・教育環境の良さ | 6. 医療・福祉環境の良さ |
| 7. 災害に対する安心感 | 8. 気候や自然環境の良さ | 9. 町並みや景観の美しさ |
| 10. 治安の良さ | 11. 地域や人とのつながりの深さ | 12. 働く場所や働き方の多様性 |
| 13. その他（具体的に：.....） | | |

問14 脱炭素について知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 内容まで知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 聞いたことがある | 4. 知らない |

問15 下記の項目は、環境省の「ゼロカーボンアクション30」から脱炭素に向けた取組例です。あなたが今、取り組んでいることはありますか。普段の生活で実践していることについて、選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

- | | | |
|--|-----------------|----------|
| 1. 省エネ家電の導入 | 2. クールビズ・ウォームビズ | 3. 節電・節水 |
| 4. 太陽光パネルが設置されている住宅（アパート）を選んだ | | |
| 5. 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る | | |
| 6. 再生可能エネルギー100%の電力プランへの切り替え | | |
| 7. 電気自動車などのクリーンエネルギー自動車*を利用している | | |
| 8. 徒歩、自転車、公共交通機関での移動 | 9. カーシェアリング | |
| 10. 食品ロスをなくす（食べ残さない） | 11. 自宅でコンポスト | |
| 12. 今持っている服を長く大切に着る・環境に配慮した服を選ぶ | | |
| 13. ごみの分別 | 14. フリマ・シェアリング | |
| 15. 使い捨てプラスチックの使用を減らす（マイバッグ、マイボトル等を使う） | | |
| 16. 植林やごみ拾い等の活動への参加 | | |
| 17. 個人のESG投資（脱炭素に取り組んでいる企業への投資など） | | |
| 18. 環境配慮のマークが付いた商品、詰め替え製品などを選ぶ | 19. 取り組んでいない | |

*クリーンエネルギー自動車…電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCEV)、クリーンディーゼル車(CDV)

問16 あなたは、松江市役所から発信された情報（ホームページ、市報松江、SNSなど）を分かりやすいと感じますか。あなたの気持ちに最も近いものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 分かりやすいと感じる | 2. どちらかと言えば分かりやすいと感じる |
| 3. どちらかと言えば分かりにくいと感じる | 4. 分かりにくいと感じる |
| 5. 松江市役所から発信される情報に関心がない | |

問17 あなたは、SNS（Facebook、Instagram、Twitter など）を活用して、松江市のことを発信していますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

※参考（発信する内容）

『松江市の風景、飲食店、イベントについて投稿した、または「いいね」・リツイートした』など、松江市に関わることであれば、どんな内容のものも含まれます。

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 現在も積極的に発信している | 2. 現在もたまに発信している |
| 3. 以前発信したことがあるが、現在は発信していない | 4. 発信したことはない |

問18 あなたは、SDGsについてどの程度知っていますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | |
|---|
| 1. SDGsという言葉聞いたことがある、または、SDGsのロゴやアイコンを見たことがある |
| 2. 17の目標があることを知っている |
| 3. 169のターゲットがあることを知っている |
| 4. 2030年までに達成すべき国際的な目標であることを知っている |
| 5. 全く知らない（聞いたことがない） |

問19 あなたはSDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 個人として取り組んでいる | } 問20へ |
| 2. 所属先（企業、団体、学校等）で取り組んでいる | |
| 3. 今後、取り組みたいと思っている | |
| 4. 取り組むつもりはない | |

問20 【問19で「1.」「2.」「3.」を選んだ方のみお答えください】

SDGsの17の目標のうち、あなたが最も力を入れて取り組んでいる分野は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からひとつだけ選んでください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 2. 飢餓をゼロに |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 6. 安全な水とトイレを世界中に |
| 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 8. 働きがいも経済成長も |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 11. 住み続けられるまちづくりを | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 15. 陸の豊かさを守ろう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 17. パートナリーシップで目標を達成しよう | |

問21 【問19で「4.」を選んだ方のみお答えください】

その理由は何ですか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. SDGsに関心がないから | 2. 何をしてもいいかわからないから |
| 3. 取り組むためのノウハウがないから | 4. 取り組むための経済的余裕がないから |
| 5. 一緒に取り組む仲間がないから | |

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。

